

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.174)

1. 地域協議会の開催

9月18日(火)に、豊田PCB処理事業所周辺自治区の区長の皆様や、豊田市環境部廃棄物対策課長様にご出席いただき、平成30年度JESCO豊田地域協議会を開催しました。

この地域協議会は、周辺自治区の皆様への情報提供と意見交換の推進を目的に、平成25年度から開催し、今年が6回目となります。対象とさせていただいているのは、樹木、三軒屋、本地新田、深田山、広久手、広久手町、土橋の7自治区です。



地域協議会では、JESCOからPCB廃棄物早期処理促進に向けた国の取り組み、当施設でのPCB廃棄物処理の進捗状況を報告させていただきました。

また、防護服・防護マスクの装着体験をしていただき、「実物を自分で触れて、着けてみたことで、その有効性を実感した。」「作業をする人の苦労を、保護具の装着一つからも認識できた。」などの感想をいただきました。



最後に、自治区長の皆様方との意見交換を行いました。

作業員の血中PCB濃度を定期的に検査し、常に安全を確認していることや、これまでの処理実績を踏まえ、処理期限内での処理完了を見込んでいることなどを説明し、ご理解をいただきました。

また、先の大規模地震の北海道事業所の被災状況として、設備に何ら損傷がなかったことや、既に通常操業を再開していることなどを報告し、豊田事業所でも同様の耐震基準で建設していることをお話いたしました。



2. 産業医による健康講話の実施について

豊田事業所では社員の健康管理の一環として、産業医による健康講話を定期的を実施しており、本年度第2回目を9月25日(火)に開催しました。



今回のテーマは「ガンと予防対策について」でした。

主な部位別のガン罹患数や死亡数の推移、ガン罹患のリスクやそのリスクを減らすための健康習慣などについて講話を受けました。

いまや国民の半数がかかると言われているガンですが、ガン予防の大切さを改めて実感しました。

3. 施設見学について

平成30年度第2四半期の施設見学者数

	7月	8月	9月	計	4～9月計
団体数	7団体	3団体	0団体	10団体	18団体
見学者数	39名	24名	0名	63名	109名

平成30年度第2四半期も、保管事業者の皆様をはじめ、行政や学生の方々など、多くの皆様にご施設をご見学いただきました。

この施設見学を通じて、PCB廃棄物の処理状況等について、理解を深めていただいております。

施設見学をご希望の方は、下記の【豊田PCB処理事業HP】をご参照のうえ、0565-25-3110までお問い合わせください。お待ちしております。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話：0565-25-3110 FAX：0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

